

NCCU NEWS

京都支部のみなさんへ

京都第128号

2021年6月21日発行

UAゼンセン日本介護クラフトユニオン

発行人 近畿総支部主任 芹生 佳夫

編集人 同 上

連絡先 近畿総支部

TEL06-6305-9381

FAX06-6305-9382

居宅介護サービス従事者へ“一刻も早くワクチン接種を！”

「綾部市に要請しました！」 自治体へ要請

日々の業務、たいへんお疲れ様です。

NCCU 近畿総支部では、6月17日（木）に綾部市 山崎清吾副市長、大西浩明保健福祉部長に対し、「居宅介護サービス従事者のワクチン接種に関する要請書」を提出しました。要請書提出については、UA ゼンセン京都府支部 師玉支部長、NCCU 近畿総支部 柴田総支部長、UA ゼンセン組織内議員の片岡英晃 綾部市議とともに、要請内容を説明し、提出を行いました。

【綾部市の状況】綾部市では集団接種会場を1か所（週3日実施）しており、来週から60～64歳の対象者に接種券を発行予定。接種順位については国の示した通りで、在宅従事者は登録した事業所を優先的に摂取する予定。（なお、施設併設の居宅事業所従事者は施設職員と同タイミングで実施済み）

【綾部市からの状況説明を受け NCCU 柴田総支部長からの質問】

居宅のクラスター発生例を見ると、陽性者、濃厚接触者が「出る、出ない」の予測など意味がなく、接種していなくてもある日利用者が陽性になる事もあり、そういった意味では要件はあまり意味がない。また、登録方式で懸念されることは自事業所での陽性者は想定しているが、他事業所の陽性者へのヘルプを依頼されないか懸念される。（介護とは、人をあてがえば済む話ではない。実務的にも契約や給付作業等負担になる）せめて、他市町村のようにバンク方式でキャンセル分の接種や少しでも早く接種券を送付して接種機会（大規模センターなど）を増やす事も検討が必要ではないか？

【NCCU 柴田総支部長からの質問に対する綾部市の回答】

バンク方式は当日、連絡して対応できるかという話の為、負担も大きいしキャンセル実績がほとんどないので不確かなやり方（当市では）と思っている。懸念の部分は分からなくてもないが、当市では実例もなく、防護服を始め、衛生用品の備蓄を放出する事で事業者の支援を行う予定。接種券は順次発送予定なので難しい。



綾部市 山崎清吾副市長、大西浩明保健福祉部長に要請書を説明のうえ提出し、介護現場の現状も説明しました。

UA ゼンセン京都府支部 師玉支部長

（写真右から2人目）

NCCU 柴田総支部長（写真右端）